

GE-3-i-05	D 人間の発達	第3学年	後期 選択必修	1.5単位
担当者	川崎 勝義			
一般目標 (GIO)	人間の発達がどのようなものであるのか、主に心理学的な側面の発達について知識を深め、人間についての洞察を深める。			
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発達についての考え方の代表的なものについて説明できる。 2. 3歳児神話について説明できる。 3. 乳幼児の知覚、運動発達について説明できる。 4. アタッチメントについて説明できる 5. 養育態度の分類について説明できる。 			
受講心得・準備学習等	与えられた課題について個人やグループで調べ、授業に臨むこと 授業内では積極的に発言すること			
事後学習・復習等	授業で学んだことをノートなどに書き留め、その日のうちに復習をすること			
オフィスアワー	毎週金曜日の 12:15-13:15(心理学研究室)			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義形式の授業と橋本メソッドなどを用いたアクティブラーニングを行う
回	項目	内容
1	オリエンテーション	授業の説明・班分け・自己紹介・学習テーマ選択
2	発達の考え方	(講義) 遺伝と環境、成長・成熟と発達
3	赤ちゃんを知る	(講義) 赤ちゃん誕生の前後
4	グループ発表①	(グループ発表) 4つのテーマのうちから選ばれたテーマ1つのグループ発表
5	グループ発表②	(グループ発表) 4つのテーマのうちから選ばれたテーマ1つのグループ発表
6	3歳児にできること	(外部講師講義) 3歳児の実際
7	3歳児神話とは?	(講義) 3歳児神話の解説 (ホスピタリズム)
8	3歳児神話の根拠	(講義) 3歳児神話の根拠となる研究 (マターナルデプリベーション)
9	3歳児神話への反論	(講義) 3歳児神話への反論: 現代の発達研究が示すもの
10	討論の仕方	(講義) 討論の方法・意見の作り方
11	討論準備	グループワーク・資料収集など
12	討論準備	グループごとに討論の準備
13	討論	3歳児神話についての討論
14	テスト	テスト

成績評価の方法	グループワークの成果 (30%)、討論における発言 (20%)、テスト (50%) を総合して評価を行う。
成績評価の基準	60点 (100点満点) 以上を合格とする。
教科書	特に指定しない
参考書など	授業中に紹介する。